

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



次世代を担う

若者たち

はるき

～防除作業の準備を行う沼崎栄樹さん～
(紹介は8ページ)

2020.7
No.
559

小野寺俊幸会長理事が JA北海道中央会会長に就任



JA北海道中央会（飛田稔^{あき}章会長）の第66回通常総会が6月23日に札幌市で開かれ、テレビ会議システムなどを用いて道内の各JAの組合長など約120人が出席。今期の役員改選において、当JAの小野寺会長がJA北海道中央会会長に就任しました。

小野寺会長は、平成29年に同会の副会長に選任されており、今回12年に及び会長を務められた飛田会長の任期満了に伴い選任投票の結果、この度会長に就任しました。小野寺会長は新任挨拶で「JAグループ北海道の結集軸として代表、総合調整相談支援機能を強化していく。会員の負担に配慮されるよう、役員一丸となり最善の努力をすることを約束する」と抱負を述べました。

道連の常勤役員就任は、当JAとしては平成29年に小野寺会長が同会副会長に就任したのが初ですが、同会会長就任はJA北海道グループのトップということで、今後の北海道農業のけん引役として地元からも期待されています。

小野寺会長は新任挨拶で「JAグループ北海道の結集軸として代表、総合調整相談支援機能を強化していく。会員の負担に配慮されるよう、役員一丸となり最善の努力をすることを約束する」と抱負を述べました。

～小野寺会長略歴～

- 平成 3年4月 JAところ理事就任
- 平成12年4月 JAところ組合長就任
- 平成20年6月 JA北海道厚生連理事就任、JA北海道信連経営管理委員就任
- 平成23年6月 ホクレン監事就任
- 平成25年2月 北海道産業貢献賞農業団体等功労者受賞
- 平成26年3月 北海道農業協同組合功労者受賞
- 平成29年6月 JA北海道中央会副会長就任、JAところ会長理事就任
- 令和 2年6月 JA北海道中央会会長就任

小豆播種作業始まる

富丘地区の関根隆博さん（左）と岐阜地区の林靖士さん（右）圃場を撮影。

小豆の播種作業は5月20日頃から始まり、当町では約110haが作付けされ、当JAの取扱収量は約297tを計画しています。



第2回 移動農事相談実施!

JAところ（川上和則組合長）は5月21日と22日、第2回移動農事相談を当JA玉葱選果場などで行いました。新型コロナウイルス感染症防止のため緊急事態が宣言されている現状でありましたが、組合員皆様の営農を優先し、換気の良い広い場所でする間隔を広げ、時間を短縮して開催することとなりました。

今回の移動農事相談では、5月下旬〜7月までの各農産物の管理作業のポイントと防除作業における注意点について、網走農業改良普及センターとJAより説明を行いました。特に秋播き小麦の止葉期以降の施肥と各作物の除草剤について重点的に説明を行いました。移動農事相談終了後、販売課による甜菜・澱原馬鈴薯出荷契約並びにJAグループ北海道畑作物GAPチェックリストの説明会を実施。その後、資材課による早取り肥料の説明会も併せて行われました。

各地区全体で96人が参加、67%の参加率となりました。

JAところは5月25日、JA北海道厚生連常呂厚生病院で同病院とJA北海道厚生連特別養護老人ホームと、グループホーム2施設に合計で機能性ヨーグルト1,752本と玉葱スープ858個を贈呈しました。

また、26日には常呂町内の小学校3校と中学校に通う児童・生徒を対象に牛乳券206枚を贈呈しました。

この取り組みは、新型コロナウイルスの感染拡大防止による、休校措置で学校給食が停止したことやインバウンド（訪日外国人）の減少、不要不急の外出自粛などで乳製品の消費が激減していること



富丘地区

病院・施設・学校に乳製品などを贈呈!!

JAところは5月25日、JA北海道厚生連常呂厚生病院で同病院とJA北海道厚生連特別養護老人ホームと、グループホーム2施設に合計で機能性ヨーグルト1,752本と玉葱スープ858個を贈呈しました。

また、26日には常呂町内の小学校3校と中学校に通う児童・生徒を対象に牛乳券206枚を贈呈しました。

この取り組みは、新型コロナウイルスの感染拡大防止による、休校措置で学校給食が停止したことやインバウンド（訪日外国人）の減少、不要不急の外出自粛などで乳製品の消費が激減していること



川上組合長よりヨーグルトを受取る山下昇史院長(右)

日本農業新聞 会長賞受賞!!

JAところは、令和2年度日本農業新聞会長賞（長期普及優績JA）を受賞しました。日本農業新聞では、毎年5月に全国大会を開催し、大会の中で、1年間の日本農業新聞の普及に貢献したJAや通信員を表彰しています。また、長期普及優績JAは長年の購読者数増などの要件を達成したJAが対象となり、当JAは今回の受賞を含め3年連続の受賞となりました。

今年は、国内の新型コロナウイルス蔓延により全国大会と表彰式が中止、感染防止のため表彰状や副賞は郵送での対応となりました。



賞状を持つ川上組合長(左)と副賞を持つ石山茂実常務

立派に育ってね!

— J A川東牧場に95頭が入牧 —

J Aところ（川上和則組合長）は、本年度のJ A川東牧場の入牧を5月25日に行いました。

あいにくの雨模様の中行われた入牧作業は、酪農家やJ A職員のほか、北見市常呂総合支所からも応援を受け行われ、なかなかトラックから降りてこない牛もいましたが、

95頭の元気な乳牛が放牧地へと駆け出して行きました。

入牧を行った酪農家は「立派に育って帰ってくることを楽しみにしている」と笑顔で話しました。

今回入牧された牛たちは、10月の退牧までの間に元気で立派に育った姿を見せてくれることでしょう。



●各酪農家の牛舎からトラックへ



●トラックから牧場へ

繁殖検査実施!!

J Aところは6月11日、J A川東牧場で乳牛の繁殖検査を行いました。

晴天の中行われた検査では、NOSA Iオホーツクの獣医師とJ A職員、酪農家が協力し一頭一頭検査を行いました。



●1頭ずつ区切れる検査用通路に牛を入れ検査

かあちゃん達の手で牧場が華やかに

牛やのかあちゃんの会（那須美由紀会長）は6月6日、J A川東牧場の花壇の花植えを行いました。

当日、会員7人と研修生1人が参加し行われ、ペチュニアやマリーゴールドなどの花々が植えられました。



●花植え後に集合

廃プラ回収

J Aところは、農産物を生産する過程で使用する農ビ・農ホリ・農薬空容器などを適正に回収することが義務化されている中、本年第1回の廃プラ回収を6月17日と18日の2日間、当J A青果事務所で行いました。

今回、119戸の組合員から農ホリ50,481kg、農ビ1,582kg、育苗箱278kg、エレメント容器368kg、農薬空容器320kg、ペール缶153kgが回収されました。

秋にも2回目の回収を行いますので、廃プラのリサイクルから始まるクリーンな環境作りにご協力お願いします。



●組合員皆さまのご協力により適正に回収されました

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

飢餓をゼロに

国連が掲げるSDGs(エスディーゼーズ、持続可能な開発目標)の項目の1つに、「飢餓をゼロに」があります。世界の飢餓人口は2018年、8億2160万人(世界人口の9人に1人)に上ることから、「食料安全保障や栄養改善の実現」「持続可能な農業の促進」が世界の課題となっています。

JAグループは従来、国内の農業振興や食料の安定供給に大きな役割を担ってきました。また、高齢者・障がい者等への配食事業、子ども食堂やフードバンクの運営等にも取り組み、地域に根ざした協同組合として地域住民の暮らしを支えています。例えば、JAによる子ども食堂の取り組みは各地で広がっており、JA独自での開設・運営や地域の協同組合等との連携、JA直売所の食材提供、組合員組織(女性部、青年部)による支援等、多様な形態で運営し、子どもたちの食事と交流の場づくりに努めています。



SDGsに関連する主な取り組み

子ども食堂(茨城)

茨城県の生協が社会福祉協議会、JA、行政と連携して子ども食堂を実施。地元JAは無償で食材を提供し、調理や学習支援のボランティアのサポートを受けて運営しています。



フードバンク(神奈川)

フードバンクかながわは、個人や団体・企業から、消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食料の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者等に非営利団体を通じて適切に配るフードバンクシステムをつくっています。この取り組みにJAグループも参加しています。



JCAホームページ等から作成



耕そう、大地と地域の未来。

老後の備えとして

国が
支える

農業者年金

積立方式で
安心

下の3つの条件を
満たす方であれば、
どなたでも加入できます。

年間60日以上
農業従事

国民年金1号
被保険者

国民年金保険料
納付免除者を除く

60才未満



農業者年金の特徴

- 積立方式で安心
- 加入・脱退も自由
- 保険料は全額社会保険料控除
- 保険料はいつでも変更できる
- 農業の担い手には保険料補助
- 終身年金 80歳までの死亡一時金あり

詳しくは… <http://www.nounen.go.jp>

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人農業者年金基金

TEL: 03-3502-3942 (企画調整室)

TEL: 03-3502-3199 (専門相談員)

農協所有河川土の 斡旋について

運搬土量 7 m³/台
最低10台以上、
最高100台以内まで

- 河川土運搬に際して草・草の根・枝・石などが入っていますが、ふるっては運搬しません。
(現状のまま引き渡しします)
- 農協は、負担金として1 m³当たり100円(税別)徴収致します。
- この河川土は、育苗土には、向いていません。
- 運搬代金は、別途直接運搬業者にお支払い下さい。

希望がございましたら
営農企画課までご連絡ください。

北見市と友好都市を結ぶ岐阜県揖斐郡大野町の宇佐美晃三町長より父の日の贈り物として特産品であるバラの花束が届きました。

母の日にカーネーションは皆さん知っての通りかと思いますが、米国では父の日にバラを贈る習慣があり、同町がバラ苗産地ということでも父の日のプレゼントとして贈られてきました。

なお同町は、旧常呂町に入植した岐阜開拓団の故郷で、今も「常呂町岐阜」として地域に名前を残す縁ある地です。



届いたバラの花束と一緒に笑顔の佐藤職員(左)と中島職員

全国屈指のバラ苗産地から
素敵なプレゼント!

6月号で記載した内容に誤りがありましたので訂正致します。

- 〈お詫びと訂正〉 P1 表紙紹介……………誤：馬鈴薯の定植作業⇒ 正：馬鈴薯の播種作業
P3 てん菜植付け日……………誤：5月19日⇒ 正：4月19日
P3 デントコーン播種……………誤：岐阜的那須惇さん圃場⇒

正：岐阜的那須惇さん(左)と梅田俊則さん(右)圃場

ご愛読頂いている皆様にご迷惑をお掛けしたことを心からお詫び申し上げます。今後も引き続き「光と風の大地」をよろしくお願い致します。

堆肥の散布・保管に注意しましょう!

- ・高温時に堆肥・液肥を散布した際は、悪臭を防止するため散布後、直ちにすき込みましょう。
- ・運搬時には、堆肥を道路に落とさないよう注意しましょう。
- ・堆肥が、河川や明渠排水等に流出すると環境や生態系に影響を及ぼします。土盛りするなど適切に保管しましょう。

×悪い例

河川・明渠排水等

堆肥の液汁(汚水)が河川へ流出(自然環境に悪影響)

集積した堆肥

○良い例

河川・明渠排水等

堆肥と河川等の間に土盛りを施し、液汁の流入を防ぐ

集積した堆肥

※営農集団長会による環境委員会の設置により、関係機関による堆肥保管状況調査実施の際に、各営農集団の環境委員が同行し調査を実施致します。

第4回理事会報告〈5月22日開催〉

- ◆2020年度ディスクロージャー誌について
- ◆令和2年度コンプライアンスプログラムの制定について
- ◆固定資産取得について（100万円以上）

〈報告事項〉

- ◆令和元年産規格外小麦共計精算にかかる内部監査報告について
- ◆固定資産の取得について（100万円以下）
- ◆令和元年産原料てん菜生産構造対策費の支払いについて
- ◆農業委員会報告



行事予定表

7月1日(水)～7月31日(金)

7月 4日(土) 閉組日

7月11日(土) 閉組日

7月17日(金) 第6回定例理事会

7月18日(土) 閉組日

7月23日(木) 海の日

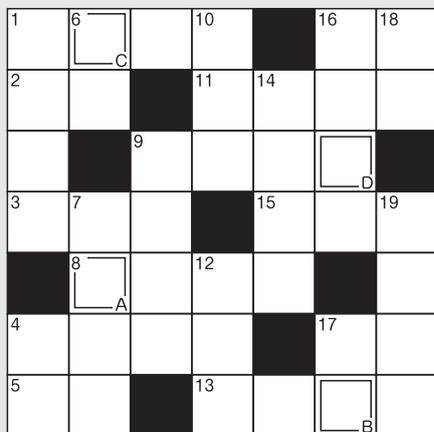
7月24日(金) スポーツの日

7月25日(土) 閉組日

7月26日(日) 農休日

Crossword Puzzle ~クロスワード・パズル~

二重マスの文字をA～Dの順に並べ替えて出来る言葉はなんでしょう？



ヨコのカギ

- ①初夏にピンクや紫色の花を咲かせます
- ②パンダの餌になる植物
- ③相撲取りのリングネーム
- ④煮た小豆に砂糖を混ぜて作ります
- ⑤那須与一はこれの名手
- ⑥出口の反対語
- ⑦湖などの水を取り除いて陸地にすること
- ⑧ギリシャ神話の登場人物。鳥の羽根をろうで固めて翼を作り、空を飛びました
- ⑨臼でひいて粉にした茶
- ⑩入院した友人のお〇〇〇に行った
- ⑪「桃太郎」でおじいさんが刈りに行った物
- ⑫刀の手で持つ部分

タテのカギ

- ①そんなの簡単さ、〇〇〇前だよ
- ②6月ごろの長雨のこと
- ③東京と北京では1時間、東京とモスクワなら6時間
- ④ラブレターです
- ⑤漢字で書くと金糸雀。美しい声で鳴く小鳥です
- ⑥学級〇〇〇の進行で学級会が行われた
- ⑦下仁田ネギや水沢うどんで知られる県
- ⑧〇〇〇〇は210円、往復で420円です
- ⑨ホッキョクグマの別名です
- ⑩黒、赤玉、鹿沼といえ
- ⑪停留所に止まりながら客を運びます
- ⑫宴会によく使われる飲食店

先月の当選者・解答

6月号のまちがい探しの答えは、「4、5、8、10、11」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。おめでとうございます。

森澤 芹名さん(岐阜)
※()内は地区名です。

応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、**花火セット**をプレゼントします。

読者の声

★いつも楽しんでいます！

★毎回どこが間違っているのか探すのが大変ですが楽しいです。

(匿名希望)

(匿名希望)

女性部の取り組み

今年も事務所前が華やかに

JAとろ女性部は6月9日、女性部役員10人が参加しJA事務所前のフラワーボール作りを行いました。

フラワーボール用のポット作りをJA裏倉庫で、はめ込み作業をJA横で行い、円形状の枠に赤・白・ピンク3色のペコニアが植えられました。

間もなく1カ月を迎え花も満開に咲き誇り、JA事務所を訪れる皆さんの目を楽しませてくれています。お近くにお寄りの際は、ぜひご覧になって下さい。



● 天候にも恵まれ笑顔の役員の皆さん

笑顔と元気を!!

JAとろ女性部（寺町敬子部長）は6月2日、常呂厚生病院前の花壇整備を行い、女性部役員、病院関係者ら13人が参加しました。

今年は新型コロナウイルスの関係で実施するかどうか悩みましたが「こんな時だからこそやるろう!」との声があがり、役員が一致団結し実施となりました。同病院の入院患者及び外来受診の皆さんが「笑顔で元気になれば」という想いを込め、参加者の手により一つ一つ丁寧に植付けられました。

今年の花壇には、ペチュニアやジニアなど色とりどりの花が綺麗に咲いておりますので、お近くを通られた際には、ぜひご覧下さい。



● 病院関係者と共に植えた花々と!

青年部の取り組み

食育活動の開催に向けて

JAとろ青年部（安藤貴彦部長）は5月29日、常呂町内の小学校向けに取り組んでいる食育事業の秋開催に向けての準備（作物の植え付け）を行いました。

今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、春開催（植付体験）を中止しましたが、秋開催（収穫体験）に向け、JA所有地の一角を借り、新しい食育圃場として馬鈴薯や玉葱など4品目を植え付けました。

なお、食育圃場は開墾から始まっています。この様子はJAホームページ（6月4日付記事）に掲載していますので、ご覧下さい。



● 作物の植付をする青年部役員

編集後記

● 早いものでもう1年の折返し地点を過ぎました。6月中は天候が不安定で雷が降ったり時には雷鳴轟く日もあり大変でしたね。気温も著しく変化し体調を崩された方も中にはいらっしゃったかと思います。早く夏らしい季節が来ること、また、作物の成長を見守りながら豊穡の秋を願うところです。

《営農企画課：広報担当》

次世代を担う

若者たち

はるき 防除作業の準備を行う沼崎栄樹さん

今月の表紙は、日吉地区の(有)ひかりで働く沼崎栄樹さん(26)です。防除作業の準備を行っているところを取材させていただきました。

撮影後にこれからの抱負を聞くと「常呂に来て5年が経ちますが、まだわからないこともあるので周りの人や色んな人と意見交換などをして、そこで学んだことを今後の農業に活かしていきたいと思えます。また、毎年良い作物を収穫できるように今後とも頑張っていきたいと思えます!」と話し、より良い作物づくりへの意気込みを聞くことができました。

防除準備中にも関わらず取材、撮影にご協力いただきましてありがとうございました。

